

うららだより

平成27年4月 vol.10

当施設は昨年8月から、国が求めている「在宅復帰支援型」として運営しております。ご利用者の平均年齢は80歳をはるかに超えております。持病を抱え、介護度の高い方でも在宅に戻れる対策をご本人・ご家族様に提案し、ご利用者様に満足していただけることを使命としています。

ご入所中に体調を崩されて、病院受診が必要になる場合があります。一番多い体調不良は摂食意欲の低下、肺炎（誤嚥性）、そして心不全さらに認知機能・神経精神機能の憎悪です。受診の際にはご本人、ご家族様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、当施設を適切にご利用いただき、ご本人様やご家族様が当施設のスタッフと気心が通い合える関係になり、さらに当施設を在宅の延長線と感じていただけるような場合には、親身の看取りをサポートする体制の構築も考えております。



施設長 西連寺 意勲

さいれんじ もとのり

～ うらら看護部通信 ～

皆さんはうららの前に「桜の木」があるのをご存知でしょうか。春になると施設の前はちょっとしたお花見スポットになります。4月上旬、ご利用者様と職員が一緒にお花見に出かけました。施設内で生活を送ることの多いご利用者様ですが、春風や花の匂いを肌で感じ、皆さん笑顔になりました。心地よい刺激を受けたことで、「満足に伴う気分の落ち着き」「心地よい気分の高まり」は職員が日常心掛けている、生活リズム調整援助の効果に繋がったのではないかと思います。外出する機会が少ないと、どうしても「季節」を感じにくくなります。“うらら”ではそうした「季節感」を大切にしたいケアを実践していきたいと考えております。

四季の彩 みごと織なす うらら里
うらら非常勤医師 中川 英雄

看護部

- ① 在宅復帰支援の推進
- ② 対象のニーズに応じた安全で安心な看護・介護の質の確保
- ③ 人材確保と人材育成の促進



2階

3階

通所リハ

- * 充実感のある日常生活の提供
- * 報告・連絡・相談を意識し、チームワークで問題に取り組む
- * 在宅復帰支援に向けたケアの充実



- * 専門棟に適したケアの強化
- * ご利用者様のニーズに適したケアの提供
- * 各種委員会を基に、フロア活動の充実を図る

日々、より良いフロアになるよう、職員一丸となってケアに取り組んでいます。



- * 多職種協同での在宅生活のサポートの強化
- * ご利用者様の状況に応じたサービスの提供
- * ご利用者様の立場に立ち、状況に応じた対応力の強化



平成27年度 部署目標

リハビリ科

- * ご利用者様に適したリハの提供
- * 多職種との情報共有、連携を深める



今年度も皆様の“笑顔”を全力でサポートします

栄養科

- * 美味しい食事の提供
- * 多職種協同による栄養管理と経口維持の取り組み



相談課

- * 在宅復帰に向けた相談業務の充実
- * ご利用者様の笑顔あふれる施設を目指したサポート



皆様との信頼関係を第一に、ご利用者様・ご家族様の希望に寄り添い、在宅復帰のお手伝いが出来るような相談業務を心掛けます



各部署の連携を深め、より一層

～ 真心を込めた暖かい施設を目指します～